

## 目標達成計画

作成日: 令和 6年 3月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	施設近辺に淀川があり、水害被害発生地域にしていされている為、避難場所・経路・対策を全職員周知しておく必要がある。また、その他災害時も同様に災害ごとの対応を身に着けておく。	災害発生時、入居者様が安全に避難、又は生活できる環境を作る。	災害マップや避難経路の周知徹底。災害発生時に駆け付けれる職員をあらかじめ決めておく。近隣住民に協力を依頼できる関係作りを行う。	6ヶ月
2	49	入居者のみでの外出は様々なりリスクがあり、遠位見守りが必ず必要と思われる。 遠出に関しては、職員数や現地の環境把握が必要。	普段から希望があれば職員付き添いで外出しているが、入居者様同士で外出や施設全体での遠出を実施。	施設の前に公園があり、施設内から様子が見える為、希望があれば実施を検討。 遠出に関しては4月に日帰りバス旅行を予定しており、好評であれば今後も継続していきたい。	6ヶ月
3	34	当施設で初めて介護を行う職員も数名おり、所内研修等で学ぶ機会を設けているが、書面では無くモデルを使った実戦形式での研修が必要。	利用者の急変や事故発生時に、全ての職員が応急手当や初期対応をスムーズに行える	令和6年度から急変時対応等、実践形式で実施予定。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。